



2021年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 J - マサル

上場取引所 東

コード番号 1795 URL <http://www.masaru-co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝又 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 近藤 雅広

TEL 03-3643-5859

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	721	84.0	81		81		48	
2020年9月期第1四半期	392	21.7	183		181		132	

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 46百万円 (%) 2020年9月期第1四半期 131百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	55.46	
2020年9月期第1四半期	153.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	8,437	3,972	47.1
2020年9月期	7,639	4,157	54.4

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 3,972百万円 2020年9月期 4,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		160.00	160.00
2021年9月期					
2021年9月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,100	28.8	240	49.9	240	50.5	150	54.8	172.63
通期	7,500	34.3	170	76.7	170	73.6	110	73.7	126.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期1Q	901,151 株	2020年9月期	901,151 株
期末自己株式数	2021年9月期1Q	32,255 株	2020年9月期	32,255 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期1Q	868,896 株	2020年9月期1Q	865,195 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって数値予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(追加情報)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の建築業界では、新型コロナウイルス感染拡大による景気減速に伴い建設投資も減退し、国土交通省の統計調査によると、ゼネコン大手50社の建築受注高は当四半期で前年比4.1%減少、2020年暦年ベースでは前年比15.9%減少と落ち込みました。また、2020年12月時点の都心5区にあるオフィスビル平均空室率は4.49%と1年前の1.55%から2.94%上昇し、既存ビルを中心に需給が緩和傾向にあります。今後、建設投資減退による建築単価の下落も懸念されており、業績の予測が難しい状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは中期経営計画(2018年10月～2021年9月)の方針「**成長(事業の拡大・顧客の拡大)**」のもと、最終年度となる今年度は「**拡大**」を方針として掲げ、中長期的な業容の拡大、業績の向上を図っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、受注高18億8百万円(前年同四半期比13.4%減)となりました。売上高につきましては、7億21百万円(前年同四半期比84.0%増)となりました。利益につきましては、営業損失は81百万円(前年同四半期は営業損失1億83百万円)、経常損失は81百万円(前年同四半期は経常損失1億81百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は48百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億32百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設工事業)

売上高は4億4百万円(前年同四半期比29.0%増)となり、セグメント損失は1億45百万円(前年同四半期はセグメント損失1億73百万円)となりました。受注高につきましては、16億69百万円(前年同四半期比14.1%減)となりました。

(設備工事業)

売上高は3億19百万円(前年同四半期比305.7%増)となり、セグメント利益は64百万円(前年同四半期はセグメント損失10百万円)となりました。受注高につきましては、1億38百万円(前年同四半期比4.1%減)となりました。

なお、当社グループは、完成工事物件の引渡し第2四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に集中するため、四半期連結会計期間の売上高には季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は66億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億59百万円増加いたしました。これは主に未成工事支出金が増加したことによるものであります。固定資産は17億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円増加いたしました。

この結果、総資産は84億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億98百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は41億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億91百万円増加いたしました。これは主に未成工事受入金が増加したことによるものであります。固定負債は3億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は44億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億83百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は39億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億85百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.1%(前連結会計年度末は54.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月11日に発表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,385,690	2,124,517
受取手形・完成工事未収入金	1,420,057	1,143,969
電子記録債権	312,861	393,641
未成工事支出金	1,647,519	2,772,765
材料貯蔵品	6,951	7,429
その他	149,845	240,001
貸倒引当金	△683	△506
流動資産合計	5,922,242	6,681,820
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	720,154	716,025
土地	447,020	447,020
その他(純額)	7,695	7,053
有形固定資産合計	1,174,871	1,170,099
無形固定資産		
ソフトウェア	38,419	35,848
無形固定資産合計	38,419	35,848
投資その他の資産		
投資有価証券	92,052	94,597
長期貸付金	11,846	11,444
その他	472,801	516,492
貸倒引当金	△72,355	△72,355
投資その他の資産合計	504,343	550,177
固定資産合計	1,717,634	1,756,125
資産合計	7,639,877	8,437,945

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	625,875	608,757
電子記録債務	230,589	270,800
短期借入金	157,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	244,622	351,492
未払法人税等	175,220	12,759
未成工事受入金	1,194,793	2,184,145
賞与引当金	152,136	26,744
役員賞与引当金	93,997	—
完成工事補償引当金	37,647	38,053
工事損失引当金	873	22,501
その他	316,656	285,876
流動負債合計	3,229,411	4,121,131
固定負債		
長期借入金	211,299	303,096
その他	41,620	41,620
固定負債合計	252,919	344,716
負債合計	3,482,330	4,465,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,697	885,697
資本剰余金	1,262,182	1,262,182
利益剰余金	2,123,549	1,936,335
自己株式	△95,058	△95,058
株主資本合計	4,176,370	3,989,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,823	△17,057
その他の包括利益累計額合計	△18,823	△17,057
純資産合計	4,157,546	3,972,098
負債純資産合計	7,639,877	8,437,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
完成工事高	392,148	721,592
完成工事原価	341,162	569,848
完成工事総利益	50,986	151,743
販売費及び一般管理費	234,560	232,807
営業損失(△)	△183,574	△81,064
営業外収益		
受取利息	76	58
受取配当金	212	687
受取賃貸料	619	308
技術指導料	1,712	—
その他	401	212
営業外収益合計	3,023	1,267
営業外費用		
支払利息	887	1,201
その他	486	417
営業外費用合計	1,373	1,618
経常損失(△)	△181,923	△81,416
税金等調整前四半期純損失(△)	△181,923	△81,416
法人税、住民税及び事業税	900	9,975
法人税等調整額	△50,312	△43,200
法人税等合計	△49,412	△33,225
四半期純損失(△)	△132,511	△48,190
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△132,511	△48,190

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△132,511	△48,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,132	1,765
その他の包括利益合計	1,132	1,765
四半期包括利益	△131,378	△46,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△131,378	△46,424

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当社グループへの新型コロナウイルス感染症拡大の影響につきましては、現時点で軽微ではありますが、今後も引き続き注視してまいります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。